道水源開発元利償還金、独立行政法人水資源機構負担金、上水道広域化対策元利償還金及び平成十年度以前に許可された上水道一般会計出資債元利償還金の合計数に〇・〇三四を乗じて得た数を当該都道府県の人口で除して得た数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。以下「上水道元利償還金密度」という。）並びに平成十一年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一八四を、平成十二年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一七七を、平成十三年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一八四を、平成十四年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一五〇を、平成十五年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一七〇を、平成十六年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一七〇を、平成十七年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一七〇を、平成十八年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一六三を、平成十九年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一七〇を、平成二十年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一七七を、平成二十一年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一六三を、平成二十二年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一六三を、平成二十三年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一五六を、平成二十四年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇八八を、平成二十五年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇八二を、平成二十六年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇三四を、平成二十七年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一四を、平成二十八年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一四をそれぞれ乗じて得た数の合算額を当該都道府県の人口で除して得た数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。以下「上水道一般会計出資債同意等額密度」という。）とする。

四九を、平成十五年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一六九を、平成十六年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一六九を、平成十七年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一六九を、平成十八年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一六九を、平成十九年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一七六を、平成二十年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一六九を、平成二十二年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一六二を、平成二十三年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇八八を、平成二十四年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇八八を、平成二十五年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇三四を、平成二十六年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇三四を、平成二十七年度における都道府県上水道一般会計出資債同意等額に〇・〇〇一四をそれぞれ乗じて得た数の合算額を当該都道府県の人口で除して得た数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。以下「上水道一般会計出資債同意等額密度」という。）とする。